

内閣官房長官

菅 義偉 様

2016年サミット関係閣僚会合の

新潟開催に関する要望書

平成27年7月1日

新潟県
新潟市

2016年サミット関係閣僚会合の新潟開催について

新潟は、日本海側の中央に位置し、北東アジア・ロシア極東地域と交通、経済、文化など社会的な結びつきが歴史的にも深く、日本海交流圏の要としての役割を担っています。サミットにおける関係閣僚会合が、大陸との結節点に位置する新潟で開催されることは、日本および国際社会にとって大きな意義を有すると考えます。

2008年の「G8労働大臣会合」や、2010年の「APEC食料安全保障担当大臣会合」では、主会場である朱鷺メッセの施設・機能はもちろんのこと、湊町の伝統文化と質の高い県産食材による和食など工夫を凝らした新潟ならではのおもてなしや、各国代表団の活動支援ボランティアをはじめとした県民・市民のホスピタリティに、各国の参加者から大変好評をいただきました。

2016年サミット関係閣僚会合においても、これまで培ったノウハウ（経験・実績）を活かし、県民・市民が一体となり、地域全体で迎え入れる体制のもと、新潟の魅力と役割を発揮し、開催地としての責任を十分に果たすことができるものと考えます。

つきましては、2016年サミット関係閣僚会合が新潟で開催されますよう強く要望します。

平成27年7月1日

新潟県知事 泉田 裕彦
新潟市長 篠田 昭